武　一　中

令和２年１０月３０日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ２－１２号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

「感想や考え」と「行動できないこと」

朝礼後に「『思う、考える』から『行動する』へ」の感想や考えを書いてもらいましたので一部を紹介します。今回、行動することの大切さを意識してほしく話をしました。そして、行動は大変なことではなく気軽に行えるのだということも伝えたかったことです。

＜１年生＞

○校長先生が出来るのだったら、僕にも出来ると思う。
●私も生徒会の方たちのように勇気を出して行動したいと思った。
○自分で考えていても行動ができないことはたくさんあることが分かりました。
●自分は思っていることをすぐ実行するけれど、周りにはそうでない人もいるため「どうしてこんなこともできないの」と言わずに、その行動を手伝える人になりたい。
○確かに考えていても出来ないことがある。むしろ多い。だからこそ、すぐに行動したり、実行できる人はすごいと思う。僕もそんなふうになりたいとは思っています。
●実行したり行動することは難しいことだということが改めて分かりました。だけど実行することで今までとは違う気持ちになれるので実行し、自分の見えている世界を広げてみたいです。
○自分の考えや思いを実行することで、周りの役に立てるのだと改めて知ることができ良かったです。私はなかなか実行する勇気が出ないので、ハードルを下げて少しずつ実行していけるようにしたいです。特に先週の生徒会の人達を見ながら、この人達は本当に実行できる人なんだと思いました。なので、私達も少しずつ学校をよりよくするためにも、普段の生活を充実させる上でも、思っている、考えていることを実行したいと思います。
●友達を誘ったり１回でもいいからチャレンジしていけば良いと学べました。また、発言を少なくとも一週間に一度はしたいと思いました。
○人にあいさつするなどのことが出来なかったり、少しためらってしまうのは私だけではなかったんだと思った。実行は人それぞれだけど、その人たちにもその人なりの努力があって皆の前に立ったりしているんだなと改めて思った。
●続けられなくてもいいから、やってみようと思った。
○行動することは自分を知り、考えを深めることができるチャンスなのだと知った。小さい事でも良いから“自分磨き”のためにも思いを行動に移すことを意識して生活したいと思った。
●生徒会の人は、この学校をより良くするために色々工夫して「行動したり、実行したり」していることを尊敬しました。私も思ったことがあったらすぐに「行動したり、実行したり」したいなと思いました。

＜２年生＞

○最初は５分でも何分でも短い時間でいいから実行してみることが大切だと感じた。
●「頭ではやらなきゃいけないと分かっているのにできない」「できるけどやるのがめんどうくさい」「こうしたいけど、それを言う勇気がない」そんなことが多い。
○１回でもいいから行動できずにいることを実行しようと思った。
●私は行動に移すのももちろんだが、学校をより良くするために出来ることから考えたいと思った。
○実行することというのは思っていたより大変なんだなと分かった。でも、そういうときのために目標を設定して実行するというのが大切だと思った。
●行動に移さないと自分の心の中で思っているだけで、何も変わらないことを再び確認した。
○確かにという共感を得ることができた。道徳でも、一時の正義感で話の中の人を助けることができるが、それを現実で実行するとなると何倍も覚悟がいる。
●思ったときに実行すると他のことを考えなくて良いので行動しやすくなると思いました。また、小さい行動が大きな物や事を動かせると思いました。
○自分がイメージしたものが１００％できなくてもいいと分かった。今やりたいことを少しずつできたらいいと考えた。
●自分で行動しないと何も始まらないと思った。当たり前のことだが、忘れがちだと思う。
○どんなこともまず最初に実行するのが大事だと思った。自分も何かを思いついたら、とりあえず実行したいと思った。
●考えてるけど実行できないのは、考えてない人と同じだと思うから、一人じゃなくて友達と、とかで自分にやりやすい方法を見つけて実行したいと思った。だから、周りに同じような人がいたら協力してあげることが大切だと思う。
○思っていることや考えていることを口に出して行動すれば、変わる時もあるかもしれないと思った。本当に何かを変えたいなら何かをしないと、あまり変わらないと思った。

＜３年生＞

○今日の話を聞いて、たとえ間違ってしまっても良いから自分が思ったことや考えたことに挑戦してみようと思いました。また、残り少ない中学校生活や高校で、今までやったことのないことに挑戦してみたり、何か人のために行動できるようになりたいです。
●「考えていても実行できないこと」と「考えておらず、実行もしないこと」とは生み出す結果が同じだと思った。どんな問題であるにしろ、アイデア自体は多くの人が持ち合わせている。それらを解決出来る、出来ないかは「実行するか、しないか」の違いだと思った。
○思っていても行動できないことは子供だけでなく大人でもあることだと分かった。大人でもあることだから、今、行動できないことも、これからできるようにしたい。
●「行動することは何かを変えるチャンスになる」というのを聞いて、本当にその通りだと思った。むしろ、何も行動しなければ何も変えることはできないなと思った。
○「～する」というのは確かに口で言うだけは簡単だけど、いざ行動に移すとなると様々なことが邪魔をしてきて結局できなくなっているというパターンが多いと思った。少しでも自分の意識を変えていけるように努力していきたい。

●いつも周りの反応ばかり気にしていたけれど、自分のためだと思えば少し勇気が出た気がします。「１回だけだ」と思って言ってみようと思えました。
○とにかく行動してみることが大切なのだと思った。いくらハードルを下げても、失敗しても、やってみること以上の素晴らしいことは存在しないのだと思った。また、人によって行動に移せる、移せないのレベルが違うので、できない人を批判するのは良くないと思った。
●「思っている、考えている」の次は「行動したり、実行したり」だけど、その間がすごく大きく感じる。
○「行動する」ということ自体が大切で、結果は行動してみてから気にするのが良いと思った。
●受験生で勉強しないと、と分かってはいるものの家ではやる気が起きず、いつもダラダラしてしまうが、今日の話を聞いて、ハードルを上げすぎず少しずつ時間を決めながら頑張りたいと思う。

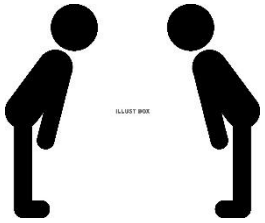
「思っている、考えている」けれど「行動したり、実行したり」できないこと

こんなにたくさん、「思っている、考えている」けれど「行動したり、実行したり」できないことがあがっています。皆さんが書いてくれた感想と考えの中に、「自分だけじゃなく、他にも行動できない人がいることを知りました」というものがありました。少し安心しているように感じる文章が続いています。そういう意味では多くの仲間がいます。

人それぞれ、行動できない内容の種類やレベルは様々です。「ないです」という答えの人も何人かいました。でもほとんどの皆さんは、何かしら同じように「行動できていない」状況を共有しています。「こんなにいるのなら、出来ないのもしょうがない、やらなくていいか」ではなく、「みんな同じように思っているのだから、（この心境をわかっているのだから）少しでもいいからやってみよう」と行動につなげてほしいと思っています。

・早寝早起・朝自分で起きる・計画通りの生活・規則正しい生活・すぐに寝る
・より良く毎日を過ごすための計画・計画を実行する
・忘れ物・家事の手伝い・風呂掃除・料理の手伝い・食べ物を残さない
・モノの整理・掃除・部屋の整理整頓・ゴミ拾い

・あいさつ・近所の人へのあいさつ・良く知らない人へのあいさつ
・声を出したあいさつ・大きな声でのあいさつ
・全員に毎日あいさつ・来校する地域の方へのあいさつ
・他学年へのあいさつ・自分からあいさつ



・受験勉強・宿題ではない自分の勉強・毎日２時間勉強する・英検の勉強・予習復習
・来年の受験に向けての勉強・範囲表を配られる前からの勉強・家での塾の勉強
・テスト前の勉強を全力で行う・帰ってすぐに勉強する・土日の勉強・夏休みの宿題
・時間を決めての勉強・苦手な教科の復習・やるべきことを先に終わらせる
・提出物を余裕をもってやる・ゲームの完全禁止・明日から本気を出す・授業態度

・発言・挙手・授業中に自分の考えを発表する・得意科目以外の発言・積極的に発言する

・提案や発表・自分だけ意見が違う時に発言する・自分の考えを人に話す
・委員会への立候補・わからないことを先生に聞く・反対意見

・初めて知り合った人に話しかける
・自分からいろいろな人に声をかける
・他クラスの人に話しかける・クラスの子に話しかける
・先輩に話しかける・友達を作る
・友達をなぐさめる・孤独な人を孤独なままで終わらせてしまうこと
・新しい友達に声をかける・人ともっと話す・クラス全員で昼休みに遊ぶ
・友達を遊びに誘う・遠くの友達への連絡・みんなを笑顔にさせる・友達の手助け

・全校生徒にアンケート・朝読書の呼びかけ・ベルマーク運動・ボランティア
・修学旅行の復活・テニスコートに照明をつけたい・学校全体を良くする
・いじめを無くす・意見箱への意見

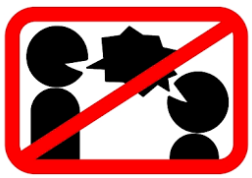
・高齢者の手助け・席をゆずる・困っている人を助ける・障害のある方を手伝うこと
・外国人の道案内・町のゴミ拾い・募金・海のゴミ拾い
・地球温暖化への対策・人のためになることをする・落とし物を交番に届ける

・親を思っての行動・親に感謝を伝える・好きな人に告白する
・自分が悪かったのに謝れない・やめてと言えない
・プールの屋根を直してほしいなど先生に言えない・周りに合わせる
・苦手なことに長期的に取り組む・新しいことに挑戦する
・てれくさいこと・気恥ずかしいこと・面倒くさいこと

・プログラミングを学ぶ・写真を撮る・小説を書く・アニメーションを作る・絵を描く
・アメリカザリガニをさわる・ゲームで敵をあおる・子どもだけでは危険なこと
・ゲームのサーバーを立てる・たくさん本を読む・図書館に行く・楽して生きたい

・運動・朝のランニング・体育の技・走る・練習したことを実践する
・長距離走で早い人についていく・バスケ部の雑巾整理・筋トレ・部活動の練習
・トレーニングの種類・回数の目標
・良い練習方法の提案・部活の後輩をほめる・体育館のトイレ掃除

・周りに注意すること・大人や知らない人に注意する・良くない発言を注意する
・友達がやっている悪いことを注意する・授業中うるさい人への注意
・公共の場で大声を出している小さい子を注意する・上級生への注意
・コロナに気を付けさせる・先生が間違っていると指摘する



いろいろありますね。もっとくわしく状況説明がついているものもありましたが、省略しています。３年生は受験生ということで、勉強に関することが多かったです。

私は朝礼では実行できた話をしましたが、思っていても実行できていないことはたくさんあります。運動、趣味の世界の練習、等々。でも、できていないことを認めながらも、その中から出来ることを探して一つでも実行することが大切だと思っています。

今回の話をきっかけに皆さんが何か一つでも行動に移すことができたら嬉しいです。